



おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。

広報させばへのご意見をいくつかご紹介します。

記事が縦書きだったり、横書きだったりするので少々読みづらいです。

広報係から

広報させばは、新聞や多くの雑誌などと同様に縦書きを基本としています。しかし、記事の内容(イベントや表を使ったものなど)によっては横書きを使ったり、紙面が単調にならないよう横書きの囲み記事を掲載したりしています。

今後とも、皆さんのご意見を参考にしながら、レ

アウト(記事の割り付け)などを工夫し、読みやすい紙面づくりに努めたいと思います。

色合いのバランスも良く毎月読んでいます。市民が楽しめるものをどんどん記事にしてください。

中学生でも楽しめる内容にしてください。

広報係から

広報させばは、小学生から高齢者まで親しみを持たれる広報紙を目指しています。しかし、掲載内容は市政情報が中心となりますので、どうしても「お堅い」内容になってしまいがちです。

特集などの記事では、できるだけ幅広い年齢層が興味を持つことのできる内容を取り上げ、分かりやすい表現にするなどして、親しみのある広報紙づくりを心掛けたいと思います。

広報クイズ

はがきまたはEメールに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、9月23日必着でお送りください。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。

全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

問題 佐世保独楽は 型の一つで、優美な形状や異国情緒豊かな色使いに特長があります。

問題 九十九島は、来年3月に西海国立公園指定周年を迎えます。

問題 市役所では、市民の皆さんから行政相談や法律相談などに応じる市民 室を設けています。

前回の答えは、10 大切 協定でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

これってどんな意味?

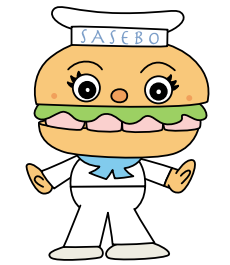
行政用語やカタカナ用語などで、「耳にはするけど、よく分からない」というものがあれば、お寄せください。

「させばバーガーバー」とは?

8月1日に開催された「佐世保バーガーフェスティバル」でイメージキャラクターの名称が発表され、104通の応募の中から有福町・加藤万理子さん(31歳)の「させばバーガーバー」に決定しました。

加藤さんに名前を付けた理由などについてお聞きしました。

この名前は、加藤さんの夫が友人と市内の食堂に行ったとき、友人が注文を佐世保弁で「焼きそばバー」と言ったエピソードがきっかけになったそう



させばバーガーバー
作画：やなせたかし

です。「焼きそばバー」とは「焼きそばをください」の意味ですが、福岡県出身の加藤さんご夫婦は、佐世保では「バー」だけで通じることがとても印象に残っていたそうです。

「佐世保では、どこでも『バーガーバー』という言葉で気軽にハンバーガーが食べられるという意味と、上から読んで下から読んで『バーガーバー』と語呂がいいので、子どもや外国人などたくさんの人に親んでもらいたいという思いを込めて名付けました」と加藤さん。

佐世保の印象を尋ねると、「海や山などの自然が豊かで、大都市に比べるとのんびりして暮らしやすいです」と話してくれました。



「バーガーバー」の命名で表彰を受ける加藤さん(中央・右)

思い出の一枚

市役所庁舎の移り変わり

右の上段と中段は市役所旧庁舎の写真で、いずれも市立図書館所蔵です。

明治35(1902)年4月に市制を施行した当初は、谷郷町の旧佐世保村役場をそのまま市役所として使っていましたが、明治43(1910)年3月には、八幡町の現在地付近に、木造2階建てで、青ペンキ塗りのモダンな庁舎が完成しました。

昭和7(1932)年に市制施行30周年を迎えるころ、公会堂と新庁舎の建設の気運が高まりました。大ホールと食堂を持つ公会堂は、昭和7年3月に完成し、この公会堂と並んで、鉄筋コンクリート造り4階建ての市役所庁舎が昭和9年3月に完成しました。

昭和20(1945)年6月の大空襲によって、市役所庁舎は骨組みを残して焼け、その後応急修理して使っていました。しかし、新しい時代にふさわしい規模と機能を持つ新庁舎の建設が大きな課題となり、昭和49(1974)年12月、鉄骨鉄筋コンクリート造り地下2階地上13階建ての現在の庁舎が完成しました。



初代市役所庁舎
(明治43年建設)



2代目(昭和9年建設)



現在(昭和49年建設)

【懐かしい佐世保の写真をお寄せください】
写真にまつわるお話と住所、氏名、電話番号を書き、「思い出の一枚」担当あてと明記してください。